

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)

事業効果検証シート(一覧)

No	①	②	③					④		⑤		⑥	
	交付対象事業の名称 「事業概要・目的」	実績額 単位：円	本事業における重要業績評価指標 (KPI)					本事業終了後における実績値		外部有識者からの評価		実績値を踏まえた事業の今後について	
			指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	国際感覚を身に付けさせる児童育成事業 小中学校普通教室等においては、電子黒板の整備が完了するなど、ICTを活用した先進的教育を推進できる環境が整いつつある。こうしたことから、小学生が国際感覚を身につけることを目的として、オンライン英会話授業などICTを活用した英語教育の充実を図ることとし、教育環境の整備による移住・定住の促進につなげる。	12,121,920	指標①	本町の小学校に転入学した児童数	10	名	H28.3	24	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・転入学数増加の実績があり、教育は人口増にとって非常に有効な手段と思われる。人口増の大きな切れとして期待したい。 ・転入学数増加に直接的に影響したか明確ではないが少なからず効果があったと思われる。	事業の継続	引き続きオンライン英会話授業を実施し、小学生の時期から国際感覚を身につけるための英語教育を推進し、教育環境の整備をもって移住・定住の促進による少子化の抑制につなげていきたい。
			指標②										
			指標③										
			指標④										
			指標⑤										
2	上峰町スマートタウン事業 ICTを活用しやすい情報通信機器の町内全域への設置を進め、行政やイベントなどのあらゆる情報を通信機器を通じて配信することで、スマートタウン化を推進し、生活の利便性を高めることで移住者増・転出者減等を目指す。	6,480,000	指標①	情報通信機器設置	800	世帯	H28.3	89	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・人口の社会減に縮小が見られたため ・設置台数が少なくスマートタウン構想の住民への周知が必要	事業の継続	人口の社会減縮小については前年度より大幅に縮小が見られるため今後も魅力あるコンテンツ等を作成するなどし、情報通信機器を活用しながら生活の利便性を高めることにより人口の社会減縮小0人を目指していきたい。
			指標②	人口の社会減(転出超過)の縮小	0	人	H32.3	△23					
			指標③										
			指標④										
			指標⑤										
合計		18,601,920											